

人事×AI が導き出す人の価値と最適配置

“HERO” Human Establishment and Resource Optimizer

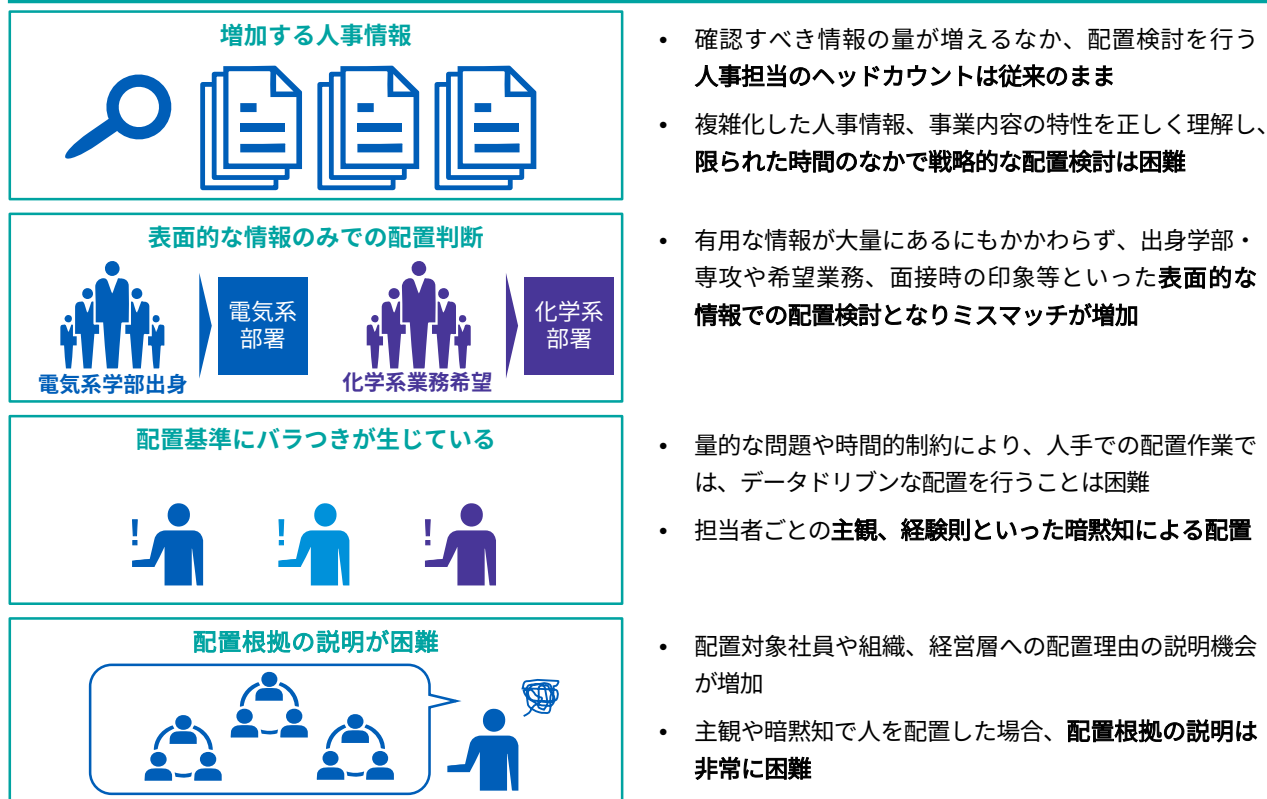
昨今のデジタルテクノロジーの革新を背景に、多様化・複雑化するビジネスへの最適な人材配置の実現は、企業の競争力向上のための主要経営課題と言えます。企業は、業界や市場動向の変化等の外的環境変化に対応する構えをとる必要があります。

KPMGは、多様化する人材と業務の最適なマッチングを実現するHR-Tech AIソリューション “HERO” を開発しました。人の価値を適切に見出し、企業にとって戦略的な配置の実現を支援します。

人事業務を取り巻く環境の変化

外部環境の様々な変化によって、現状の人事業務は従来よりも複雑かつ多くの課題を抱えています。組織・人材面の課題解決は、企業の成長における重要な要素の1つです。

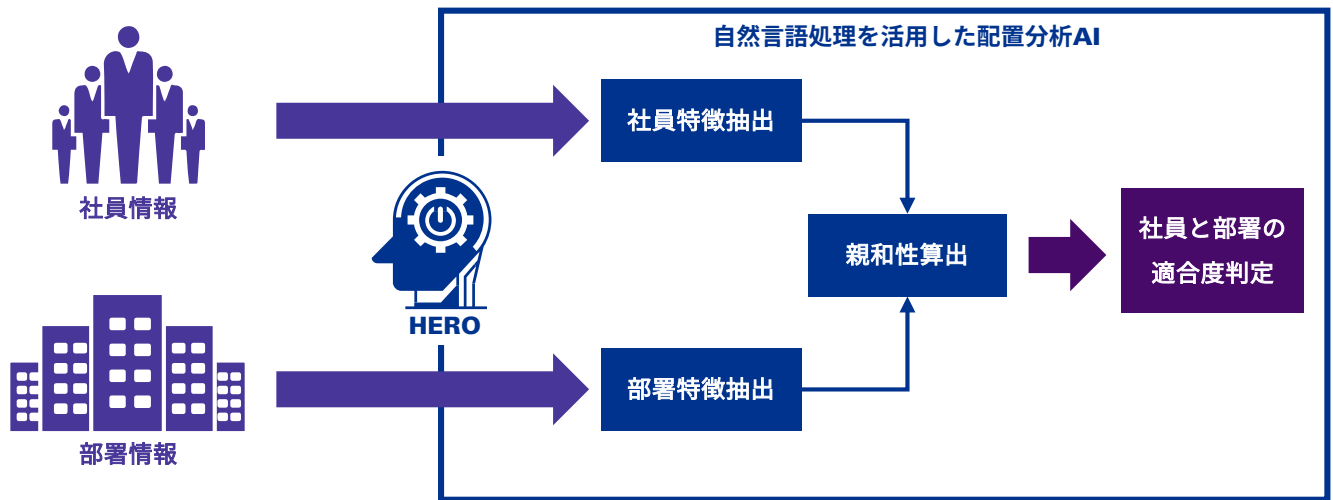
このような状況において、各社はこれらの課題へのチャレンジが迫られています。



AI技術”自然言語処理”を活用したKPMG独自のアプローチ

KPMGでは、“自然言語処理”の活用により、社員1人ひとりの特徴や各部署の行っている業務の特徴を抽出し、それら特徴同士を突合することで、最適な配属のマッチングを実現するHR-Techソリューション「HERO」を開発しました。

HEROを活用することにより、従来人手で膨大な時間をかけて実施していた作業が自動化され、大幅な効率化が実現できます。また、膨大な人事上のビッグデータを全量分析し、データに基づいた検討が可能となり、配置業務の高度化が期待されます。

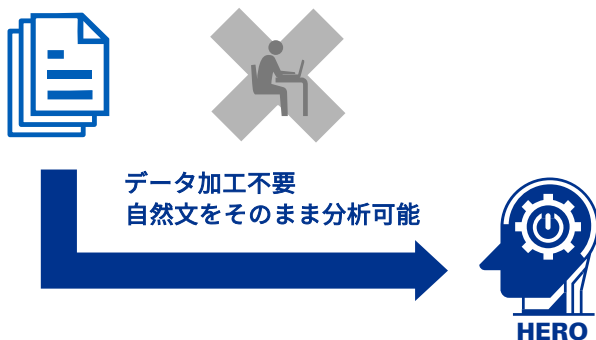


HEROの特徴

自然言語処理の活用

自然言語処理の活用により、企業の中に自然文で存在している情報を分析のために加工することなく、そのまま分析することが可能です。

人の情報：履歴書、ES、レポート、社内SNS など
組織の情報：事業計画、所属メンバの業務報告書 など



全量データ分析

企業が所有している大量の組織情報および業務情報を瞬時に分析することが可能です。

人手では一部の表層的な情報のみしか確認できなかったところが、全量データを踏まえて分析ができるため、人では把握することのできない人と組織の相関、驚きの一手となるマッチングが期待できます。



個別要件の組込み（柔軟な拡張性）

HEROは、オープンソースソフトウェアを組み合わせて開発されたKPMGのオリジナルAIです。そのため、一般的なAIサービスと異なり、複雑な個別要件の組込みが可能です。業務をAIの仕様に合わせるのではなく、個別要件の組込みにより各企業の業務に対し最適化することで、“使える”AIを提供します。

レコメンド根拠の可視化

一般的なAIは、レコメンドの根拠がブラックボックスとなることが多いですが、HEROは、レコメンド結果と併せて根拠まで可視化することが可能です。配置根拠の説明が容易になり、また人の配置に対して普遍的な判断基準を打ちたてることが期待できます。



HERO活用により期待できる変革

業務効率化

従来、人事部と各業務部で多大な工数をかけて議論を行い、配属案を作成していたのに対して、HERO活用により配属案の初版作成が大幅にスピードアップし、人事部および各業務部は分析結果の確認・微調整のみで配属を決定することが可能になります。

■参考事例 大手製造業A社のケース

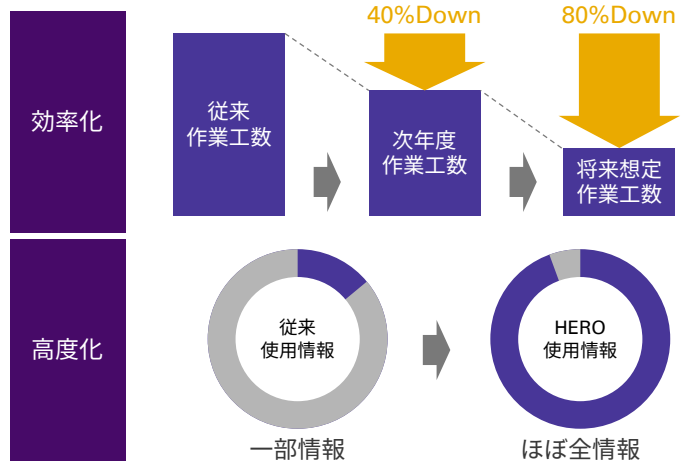
従来、技術職新入社員の配置先を検討する際には、人事担当者が手作業で膨大な人事情報の文章より新入社員の特徴を把握し、配置先検討を行っていたため、多大な工数を要していました。

また、配置先部署で必要とされる専門性も多様化・複雑化しており、個々の専門性を正しく把握した適切な配置は非常に難易度の高い作業となっていました。

KPMGは、この課題に対しHEROを活用し、新入社員配置業務の大幅な効率化・高度化実現の実証検証を開始しました。

業務高度化（Wow!の提供）

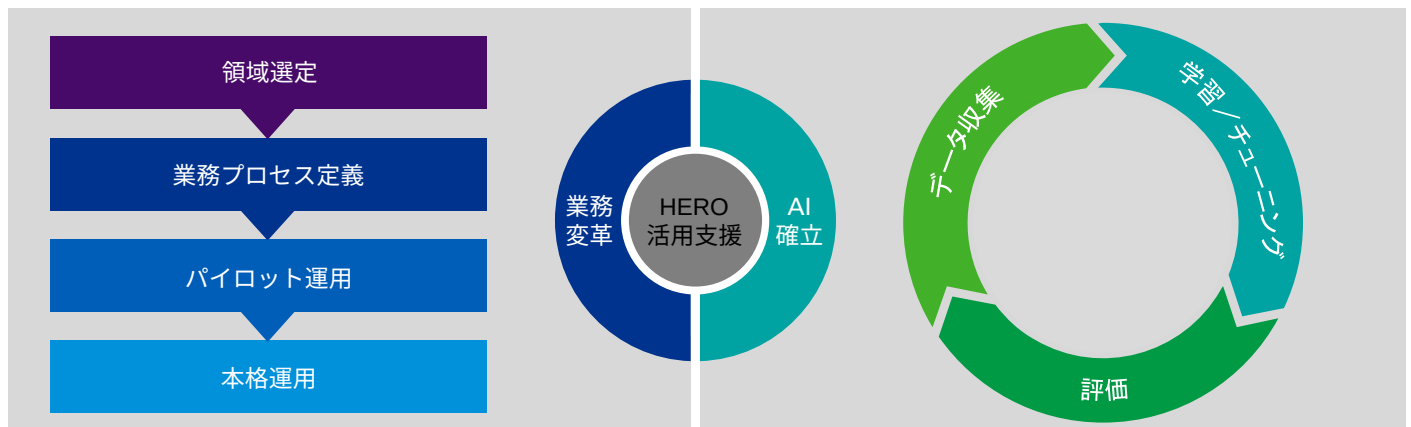
人手では確認できていなかった情報まで分析可能になるため、驚きの一手となるマッチングが期待できます。また、これまで考えつかなかったマッチングであるものの、レコメンド根拠を確認することで納得感をもった意思決定が可能になります。



HERO活用の成功シナリオ

AI活用の要諦は、業務への定着化を図るところにあります。KPMGは、AIを単なるツールとして導入するのではなく、人事業務におけるコアな課題を識別し、AIを活用して解決することで、人事業務の抜本的な改革実現が可能であると考えます。

そのためにKPMGは、実際に業務に活用できるAIを確立するのみならず、最大限AIの効果を享受することを目指し、業務変革を支援します。



領域選定

- ヒアリングを通じて、実際の業務内容を把握し、HERO活用に取り組むべき業務を特定

業務プロセス定義

- HEROを活用した業務プロセスの定義

パイロット運用

- パイロット版HEROを実際の業務にて活用
- 本格運用に向けての課題を抽出

本格運用

- パイロット運用にて抽出された課題や要件の対応
- HEROを活用した業務プロセスの最終化
- 本格運用の実施

データ収集

- 人事情報と部署情報の収集
- HEROの知能形成に用いる語彙データ（用語集など）の収集

HERO学習／チューニング

- HEROの知能形成
- 各種分析パラメータのチューニング
- HEROへの個別要件の組み込み

評価

- 活用企業による分析結果の評価
- 違和感があった場合、原因分析の実施およびデータ収集、学習／チューニングの繰返し

KPMGの強み

グローバルネットワーク

KPMGはグローバルネットワークと豊富なクロスボーダープロジェクトの経験を活用し、グローバルと連携した企業戦略策定支援、ソリューション選定支援、大規模Digital基盤の導入支援、業務改革支援等、グローバル先端事例の知見を活かしたアドバイザーサービスを提供します。

コミットメント

KPMGはクライアントと長期的な信頼関係を構築することが第一と考えます。企業のビジネスにとって、効率的・効果的であり、唯一無二のソリューションを提供するために全力を尽くします。

KPMGコンサルティング株式会社

kc@jp.kpmg.com

TEL : 03-3548-5111

kpmg.com/jp/kc

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはKPMGコンサルティング株式会社までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供しよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2018 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Company Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved. 18-5007

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.

© 2018 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Company Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.